

令和5年度(2023年度)特定健診受診率向上対策事業委託業務に係る
総合評価一般競争入札における落札者決定基準

令和5年(2023年)9月15日
北海道保健福祉部健康安全局国保医療課

1 落札者決定基準の趣旨

この落札者決定基準は、北海道が実施する令和5年度(2023年度)特定健診受診率向上対策事業委託業務(以下「業務」という。)の総合評価一般競争入札に係る申込みをした者のうち、価格その他の条件が最も有利なものを決定するための基準を示すものである。

2 総合評価による落札者の決定方法

業務の総合評価一般競争入札参加資格を得た者のうち、以下の各要件に該当する者の中から、入札価格に係る評価点(以下「価格評価点」という。)と入札価格以外の要素に係る評価点(以下「技術評価点」という。)を合計して得た数値が最も高い入札者(以下「最も有利な入札者」という。)を落札者とする。

なお、最も有利な入札者が2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定することとし、当該入札者のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係のない職員に、これに代わってくじを引かせて落札者を決定する。

(1) 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

(2) 「企画提案指示書」に記載されている全ての項目について、実現することが企画提案書に根拠をもって提案及び保証されていること。

3 価格評価点と技術評価点の配分得点

価格評価点と技術評価点の得点の配分については、要求する技術等の要素により当該業務の成果が大きく影響されることから技術評価点に重点を置くこととし、価格評価点：技術評価点＝1：3とする。

	価格評価点	技術評価点	合計
配分	80点	240点 うち基礎点 30点 うち加点 210点	320点

4 価格評価点

価格評価点は、入札価格を予定価格で除して得た値を1から減じた値に価格評価点の配分得点を乗じて得た値(小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位止めとする。)とする。

$$\text{価格評価点} = (1 - \text{入札価格} / \text{予定価格}) \times 80$$

5 技術評価点

技術評価点は、以下の各段階において、別紙「令和5年度(2023年度)特定健診受診率向上対策事業委託業務における評価項目及び評価基準並びに配点」(以下「評価基準」という。)に基づき評価を行う。

なお、評価は、道が設置した令和5年度(2023年度)特定健診受診率向上対策事業委託業務の契約における総合評価審査会(以下「審査会」という。)において審査する。

(1) 一次評価

評価基準に記載の評価細目のうち、必須項目として指定されているものについて提案で具備されているかを判定し、具備されている者には基礎点を与え、一項目でも不可と認めた場合その時点で失格とする。

(2) 二次評価

評価基準に記載の評価細目のうち、必須項目として指定されていないものについて提案で具備されているかを判定し、その提案内容に応じて評価基準に示す点数の範囲内で加点する。なお、評価は、審査会の各構成員の採点の平均点をもってその得点とする。

また、一項目でも不可と認めた場合、その時点で失格とする。

別紙

令和5年度(2023年度)特定健診受診率向上対策事業委託業務における評価項目及び評価基準並びに配点

評価項目	評価細目	評価基準	評価 区分	配 点		
				基礎点	加点	合計
1 実施体制	①業務の実施体制	■業務実施に必要なかつ十分な体制となっているか。	必須 項目	1 5		2 0
		□業務遂行のための人数や熟練の人員が確保されているか。			5	
	②コンプライアンスの考え方	□コンプライアンスの考え方が確立されているか。			2 5	2 5
	③関係機関からの問合せ対応	□道や対象市町、調剤薬局からの問合せに対応可能な体制が確立されているか。			2 5	2 5
	④調剤薬局に対するフォローアップ	□業務の円滑実施のため積極的に調剤薬局のフォローアップを果たすことが可能か。			2 5	2 5
	⑤個人情報保護に関する取組体制	□ LGWAN回線を利用するなど、個人情報に対する保護体制が確立されているか。			2 5	2 5
2 実施手法	①実施スケジュール	■業務を効率的かつ効果的に実施できる全体スケジュールになっているか。	必須 項目	1 5		2 0
		□上記のスケジュールが実効性及び実現性が高いものであるか。			5	
	②受診勧奨に必要な資料作成	□薬局による勧奨の際に用いる勧奨用チラシ・マニュアル・QA集・勧奨実績集計様式等が、勧奨効果が期待できる内容であり、薬局の事務負担が少ない内容となっているか。			2 5	2 5
	③広報手法	□WEB・ラジオの媒体特性を活かした効果的に特定健診制度を認知させる内容となっているか。			2 5	2 5
	④薬局による勧奨と広報手法の連動	□薬局による勧奨の際に用いるチラシとWEB・ラジオで伝える内容に一体性があり、特定健診を受診する被保険者にとってのメリットが明確で、認知形成・行動変容を促す工夫がされているか。			2 5	2 5
	⑤効果検証の方法	□受診率向上の効果、認知形成の効果について、より精緻に検証することが可能な方法であるか。			2 5	2 5
合 計				3 0	2 1 0	2 4 0

【配点方法】

- 1 必須項目の基礎点については、事務局において審査し、審査結果を委員に報告する。
- 2 上記の配点については、次の基準のとおり審査する。

		優	良	可	不可
必須項目	基礎点	1 5	—	—	0
	加点	5	3	1	0
上記以外		2 5	1 5	5	0